

# 【木育プログラム実施手法】 2017年度

## 1. おはなし会 所要時間：30分程度

森や木を題材にした絵本・紙芝居の読み聞かせやペープサート、パネルシアターなどを利用し、おはなしの世界と実体験を重ね合わせながら木の良さを伝える

### <0～3才未満>

- ① 絵本を読む前に、木琴、拍子木、鳴子、パーカッションなどを使って木の音を聞かせる。
- ② 木に親しむ絵本、紙芝居、オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。
- ③ パネルシアター、エプロンシアター、パネルシアターなど

### <3才以上>

- ① 絵本を読む前に、木琴、拍子木、鳴子、パーカッションなどを使って木の音を聞かせる。
- ② 木に親しむ絵本、紙芝居、オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。
- ③ 木をテーマにした手遊クイズなど
- ④ パネルシアター、エプロンシアターなど

## 2. ワークショップ・・・木を使って絵を描こう 所要時間：60分程度

実際に木を使いながら、木の感触や匂いなどを体感してもらう。

### <0～3才未満>

- ① 木に親しむ絵本・紙芝居・オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。
- ② 様々な木片の断片を利用してそこに絵の具をつけてスタンプを押すようにして絵を描く。

### <3才以上>

- ① 木に親しむ絵本・紙芝居・オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。
- ② 様々な木片、木の葉、木の枝を使って絵を描く。

## 3. ワークショップ・・・木の教室 所要時間：60分程度

木育インストラクターの指導のもと、様々な木の匂い、感触、たたき合わせた時の音などを感じてもらい、また木を使って物作りをし、木の良さを感じてもらう。

### <0～3才未満>

- ① 木に親しむ絵本・紙芝居・オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。

- ② いろんな種類の木に触れさせ、匂いや感触、音を体験する。
- ③ 木のボールを板の上から転がして遊ぶ。動きを楽しむ。
- ④ 魚の形をした木片に色を塗ったあとに魚釣りをして遊びながら、木の良さを感じてもらうなど

### <3才以上>

- ① 木に親しむ絵本・紙芝居・オリジナル大型紙芝居などを使った読み聞かせをする。
- ② 木の実験やクイズ
- ③ コマに色を塗る。昔の玩具（独楽・けん玉・だるまおとし・竹とんぼ）で遊び楽しむ。

### 木育プログラムを実施できない時

以下の木育セットを貸出し、保育者に木育を実施してもらう。

- ① 森や木を題材にした絵本の貸出
- ② 日本の伝統玩具または木製品の貸出
- ③ オリジナルのパネル紙芝居を作成し、小さい子にもわかりやすく、木の良さ、大切さを感じてもらう。
- ④ 「積み木の遊び方の注意」の貸出